

高野町の動脈硬化予防健診に参加された皆様へ

和歌山県立医科大学保健看護学部では、以下の疫学研究を実施しています。ここにご説明するのは、高野町で実施された動脈硬化予防健診を受診された皆様の検査結果やアンケート調査の情報を利用して解析を行う疫学研究です。この研究は、和歌山県立医科大学の倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して行う研究ですので、動脈硬化予防健診を受診されている皆様に新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

動脈硬化予防健診を受診されている皆様には、研究の趣旨や方法をご説明し、検査結果やアンケート調査の情報を、生活習慣病の有効な予防法を明らかにするための研究に利用させていただくことについて同意をいただいているところですが、この研究に対してご自身の情報が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

地域在住高齢者における口腔衛生と心身の健康状態との関連

2. 研究代表者

和歌山県立医科大学保健看護学部 准教授 坂本由希子

3. 研究の目的

口腔内には700種類以上の微生物が存在しており、その数は唾液1ml中に1~10億個も存在しているといわれています。これまでに口腔内細菌と健康との関連が指摘されており、その1つとして誤嚥性肺炎の発症への関わりが指摘されています。そのため、口腔の機能を維持するとともに、口腔内を清潔にして口腔内の細菌数を適正に保ち、口腔の環境を整え誤嚥性肺炎を予防していくことが健康のために重要となります。この研究は、地域在住の高齢者における口腔衛生の実態を明らかにし、口腔内細菌量と心身の健康状態との関連を検討して、口腔衛生改善のための対策に貢献できる知見を得ることを目的としています。

4. 研究の概要

(1) 研究の対象となる方

高野町での2022年の動脈硬化予防健診において、口腔内細菌量の測定と口腔衛生に関する項目を含む質問紙調査にご協力いただいた方のデータが分析対象となります。

(2) 利用させていただく情報

この研究で利用させていただくのは、動脈硬化予防健診の検査項目（口腔内細菌量、身体測定、筋肉量、握力、血液生化学検査、循環機能検査、認知機能検査）、アンケート調査項目（性別、年齢、嚥下機能、病気の治療歴と服薬状況、喫煙、飲酒、身体活動量、睡眠、食物摂取状況）の情報になります。

(3) 研究方法

健診を受診された方の一人ひとりから得られた口腔内細菌量と口腔衛生に関する質問紙調査の情報から高齢者の口腔衛生の実態を明らかにします。また、動脈硬化予防健診における循環機能検査、筋肉量及び体組成検査、認知機能検査、生活習慣（飲酒、喫煙、身体活動量、睡眠など）に関する情報を利用して口腔内細菌量に関連する要因を統計学的に解析します。

5. 個人情報の取扱い

この研究に利用するデータからは、個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

このような疫学研究は、医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、ご自身の情報が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、令和5年(2023年)7月31日までに下記にご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも不利益を被ることは一切ありません。

7. 研究組織

研究代表者 和歌山県立医科大学保健看護学部 坂本由希子

研究責任者 和歌山県立医科大学保健看護学部 坂本由希子
関西福祉大学看護学部看護学科 濱西誠司
分担研究者 和歌山県立医科大学保健看護学部 宮井信行
〃 和歌山県立医科大学保健看護学部 有田幹雄
〃 和歌山県立医科大学保健看護学部 内海みよ子
〃 関西福祉大学看護学部看護学科 西村夏代

8. 問い合わせ先

和歌山市和歌山市三葛 580 番地

和歌山県立医科大学保健看護学部 坂本由希子

TEL : 073-446-6700 FAX : 073-446-6720

E-mail : sakamoto-nc@wakayama-med.ac.jp